

児童生徒が連携した交通安全・防犯教育

令和6年度 学校安全総合支援事業 全国成果発表会



三重県ってどんなところ

三重県の特徴

工業地帯、名古屋のベッドタウン
ナガシマリゾート

北勢地域

緑豊かな山間部
大阪のベッドタウン、忍者の里

伊賀地域

中勢地域

県庁所在地、伊勢平野のほぼ中心部
鈴鹿サーキット

伊勢参宮街道、三重県のほぼ中央位置
高校生レストラン「まごの店」

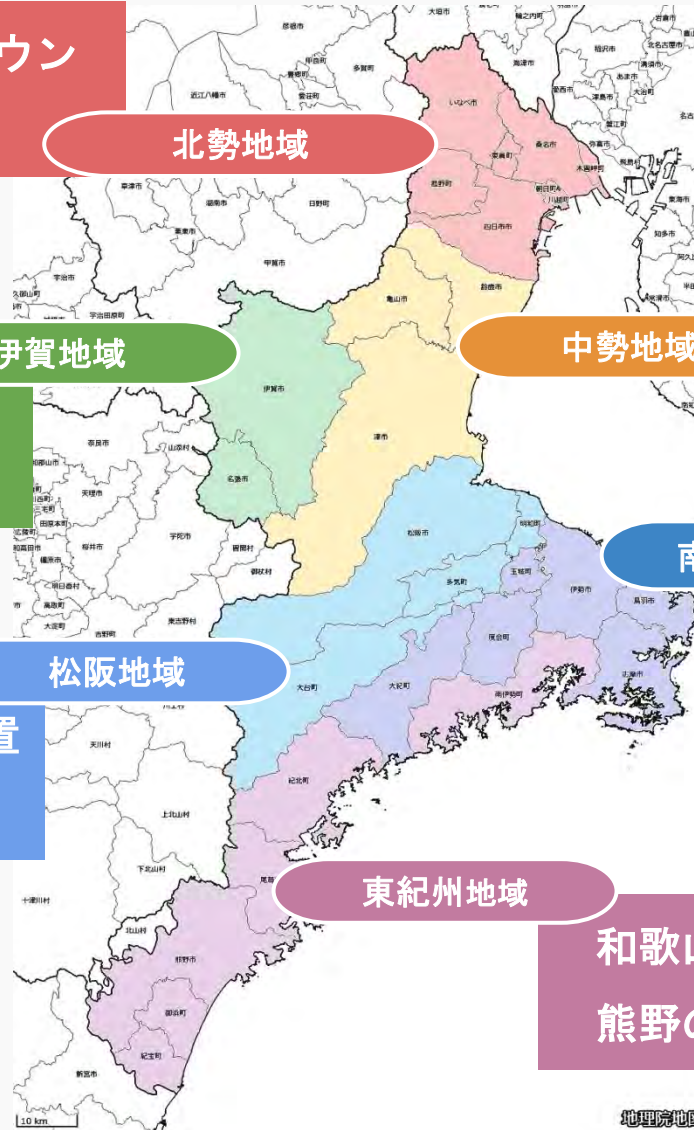
松阪地域

南勢志摩地域

リアス式海岸、伊勢神宮、
伊勢志摩サミット開催地

東紀州地域

和歌山県と隣接する地域
熊野の花火、世界遺産熊野古道



児童生徒が連携した交通安全・防犯教育

01

これまでの三重県での取組

県内全域への展開

02

通学路デジタル安全マップの作成

グーグルマップを活用した安全マップの作成

03

高校生による出前授業の実施

高校生が出身小中学校で授業を実施



児童生徒が連携した交通安全・防犯教育

01

これまでの三重県での取組

県内全域への展開

02

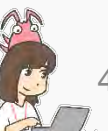
通学路デジタル安全マップの作成

グーグルマップを活用した安全マップの作成

03

高校生による出前授業の実施

高校生が出身小中学校で授業を実施



01 これまでの三重県での取組

令和元年度から令和5年度の取組

地域の実情に応じて
実践校を指定

令和3年度

菟野高等学校
菟野町立菟野中学校
菟野町立菟野小学校

北勢地域

令和5年度

伊賀白鳳高等学校
伊賀市立緑ヶ丘中学校
伊賀市立上野東小学校

伊賀地域

中勢地域

令和4年度

白子高等学校
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校
鈴鹿市立白子小学校

令和元年度

松阪あゆみ特別支援学校
松阪市立久保中学校
松阪市立德和小学校

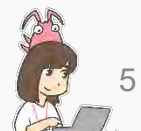
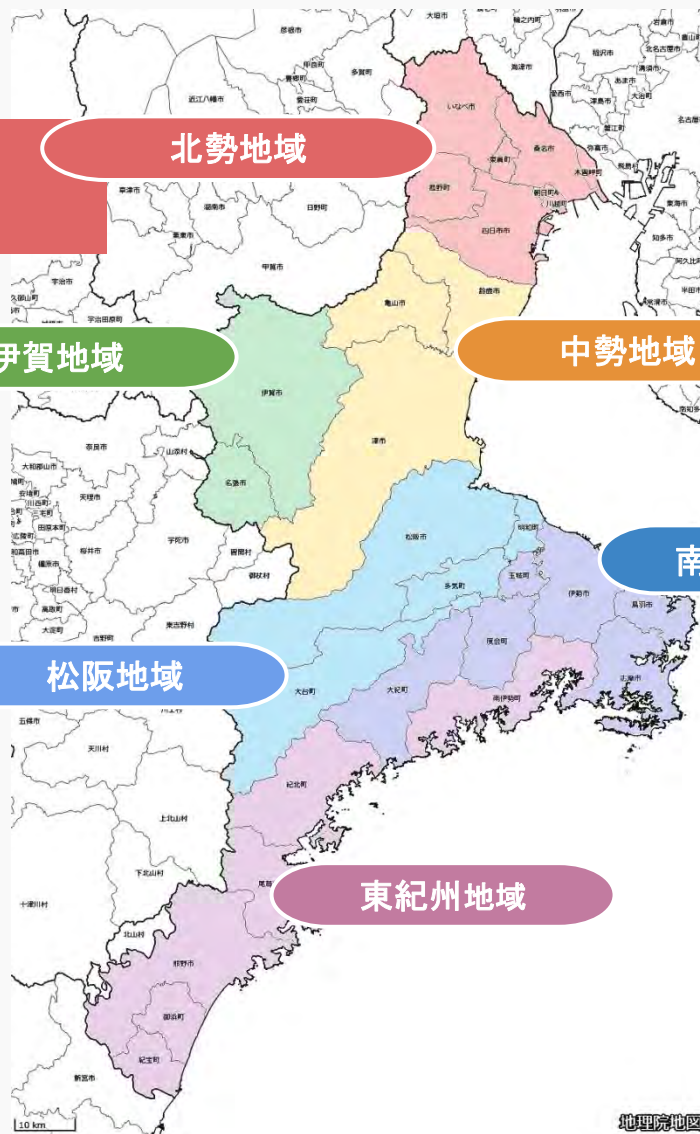
松阪地域

南勢志摩地域

令和2年度

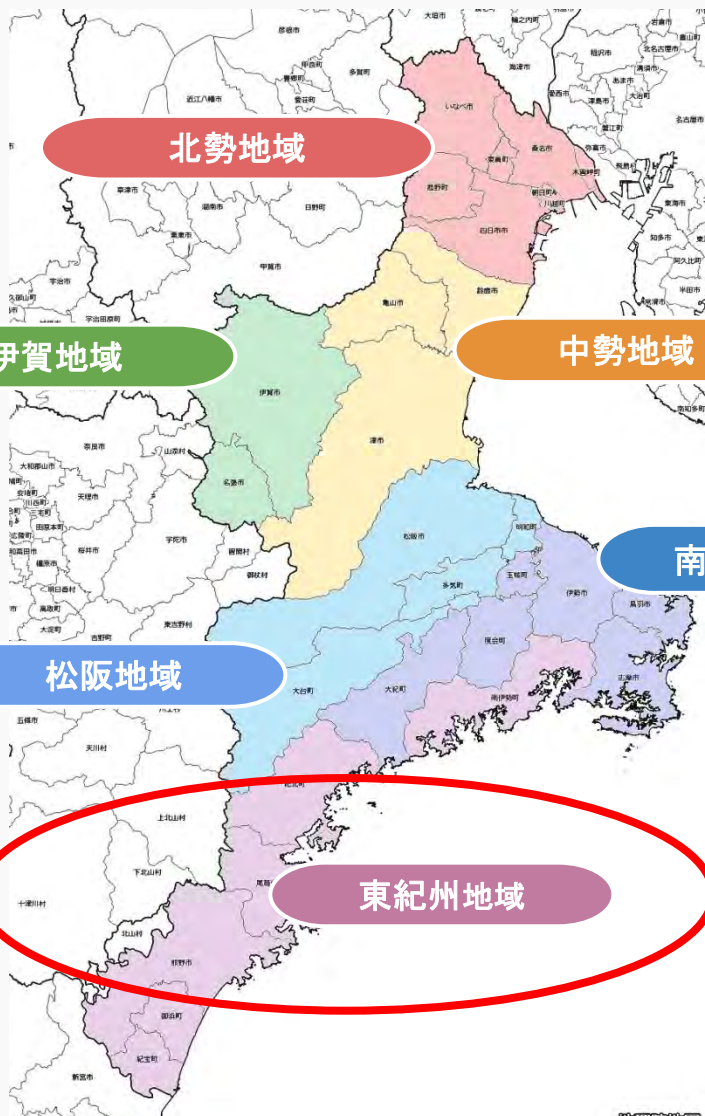
南伊勢高等学校度会校舎
南伊勢町立度会中学校
南伊勢町立度会小学校

東紀州地域



01 これまでの三重県での取組

令和6年度

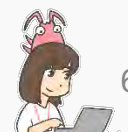


今年度の取組

東紀州地区（牟婁地区）

選定理由

- ・ 高速道路が開通し、車の流れが変化
- ・ 世界遺産熊野古道があり、観光客が多い
- ・ 道路の再整備が進んでおり、大型トラックの通行が多い



児童生徒が連携した交通安全・防犯教育

01

これまでの三重県での取組

県内全域への展開

02

通学路デジタル安全マップの作成

グーグルマップを活用した安全マップの作成

03

高校生による出前授業の実施

高校生が出身小中学校で授業を実施



通学路デジタル安全マップの作成

高校生による小学生への危険箇所の確認指導



危険箇所の確認指導

- ・ 高校生が小学生の集団下校に同行
- ・ 歩きながら危険箇所の確認方法を指導

高校生と小学生の交流にもつながった

通学路デジタル安全マップの作成

小中学生が通学路の危険箇所をリストアップ

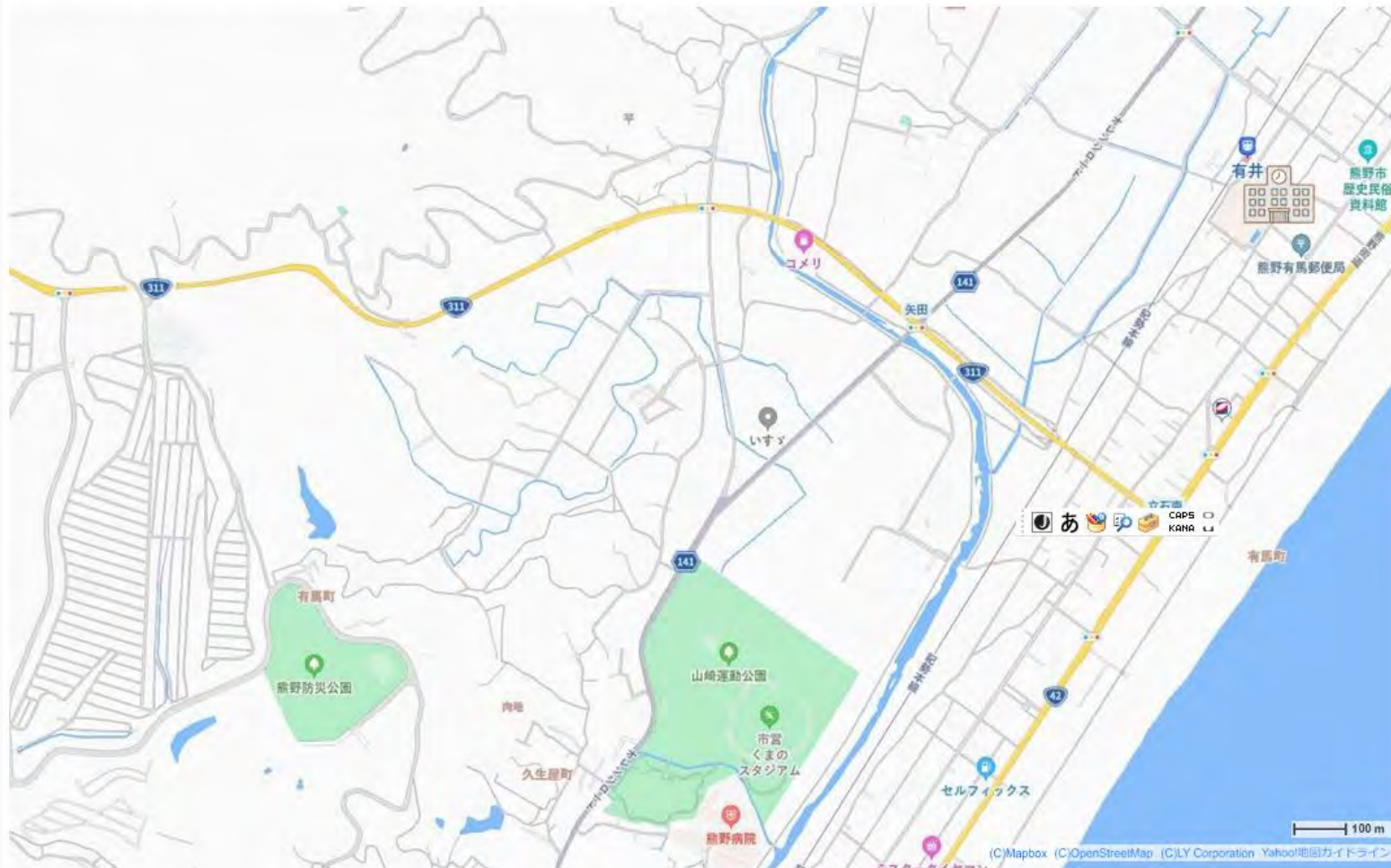
夏休みの宿題

なまえ: _____

宿題のやり方

①家から学校までの通学けいろを線でむすぼう！

②線でむすんだ通学けいろであぶない場所を3つ〇でかこみ、理由を書こう！

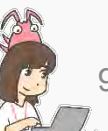


危険箇所のリストアップ

夏休みの宿題として
実施



保護者にも事前に宿
題の意図や、宿題実
施の注意点を連絡した



小中学生が通学路の危険箇所をリストアップ

＜実際の児童が提出した宿題＞

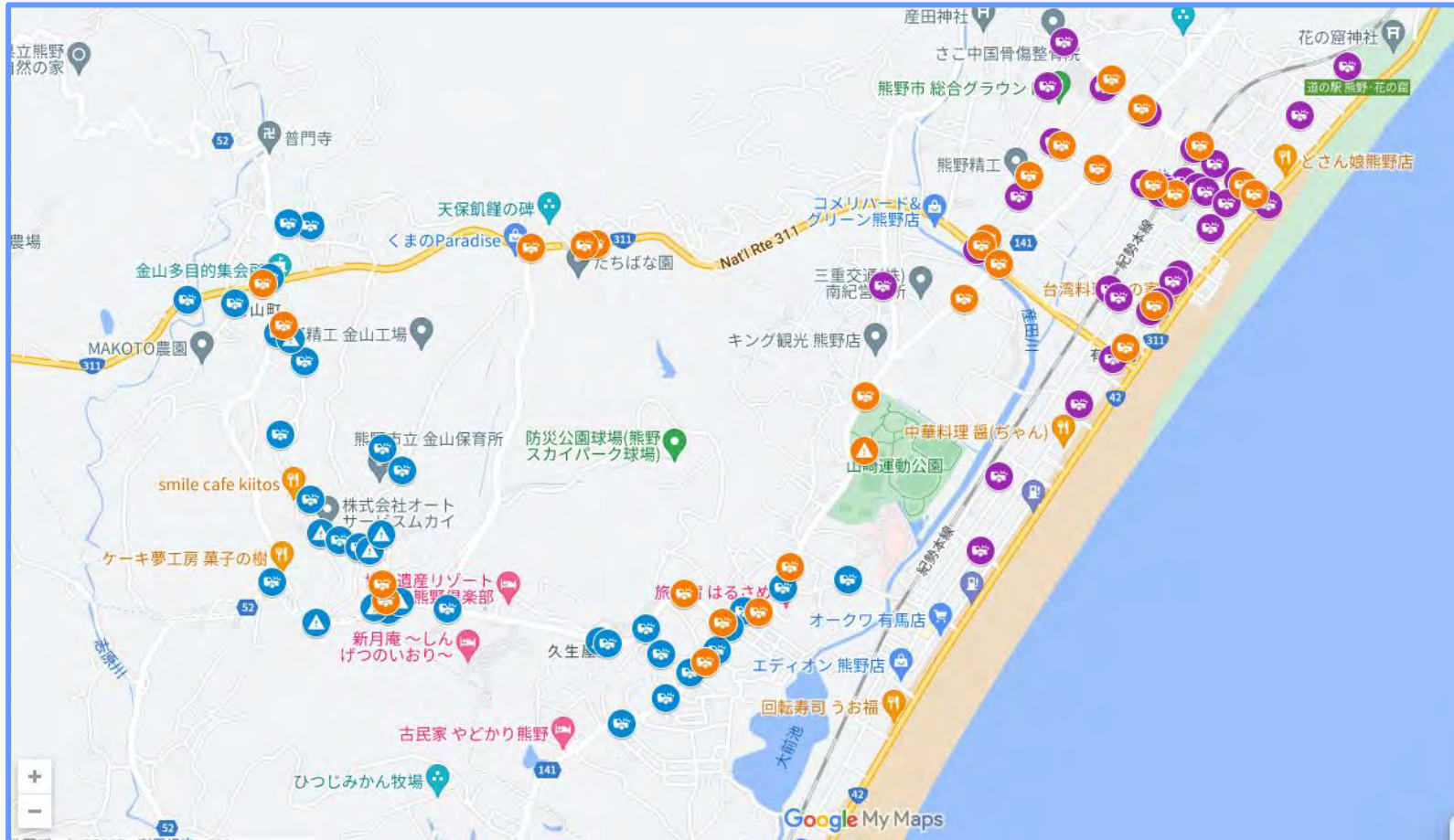


リストアップの手順

- ・ 家から学校までルートを記入
- ・ 危ない場所を3箇所マークし、理由も記入

通学路デジタル安全マップの作成

リストアップされた危険箇所の集約およびデータ化



リストの集約

各児童生徒がリストアップした危険箇所をデジタル化



児童生徒がリストアップした危険箇所は約80か所

データ化された危険箇所の確認



名前

横断注意

説明

交通量が多い信号交差点

○国道311号線と県道141号線（オレンジ道路）が交わる交通量が多い信号交差点で特に大型車両が多い。

○横断は、信号を守り安全確認後通行する。

- ・信号待機時は、自転車の前輪部が自動車の走行部に出て「巻き込み交通事故」に遭わないよう後方で待機する。
- ・大型車両の右左折に注意する。
右左車両の後輪が待機場所に接近する。



名前

通行注意

説明

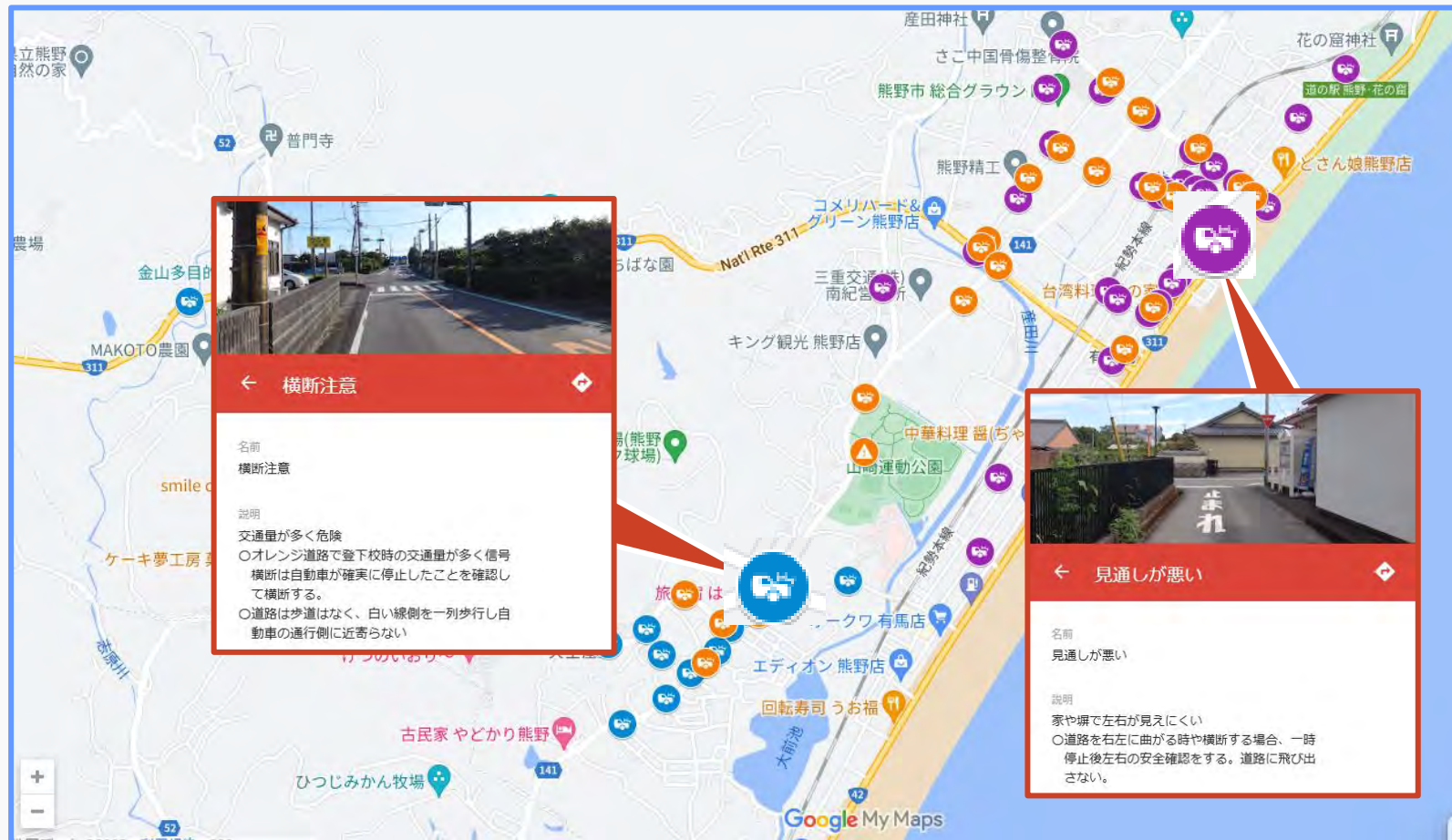
せまい道路でスピードを出す車が多いから危険。
○登下校時、道路の緑色ライン内を一列通行し道路中央を歩行しない。

アドバイザーによる確認

- ・ データ化された危険箇所をアドバイザーが現地調査を行い確認
- ・ 確認した危険箇所は写真に記録し、注意事項を記載

通学路デジタル安全マップの作成

危険箇所には現場の写真とコメントを記載



危険箇所の詳細の見える化

各学校で色分け表示



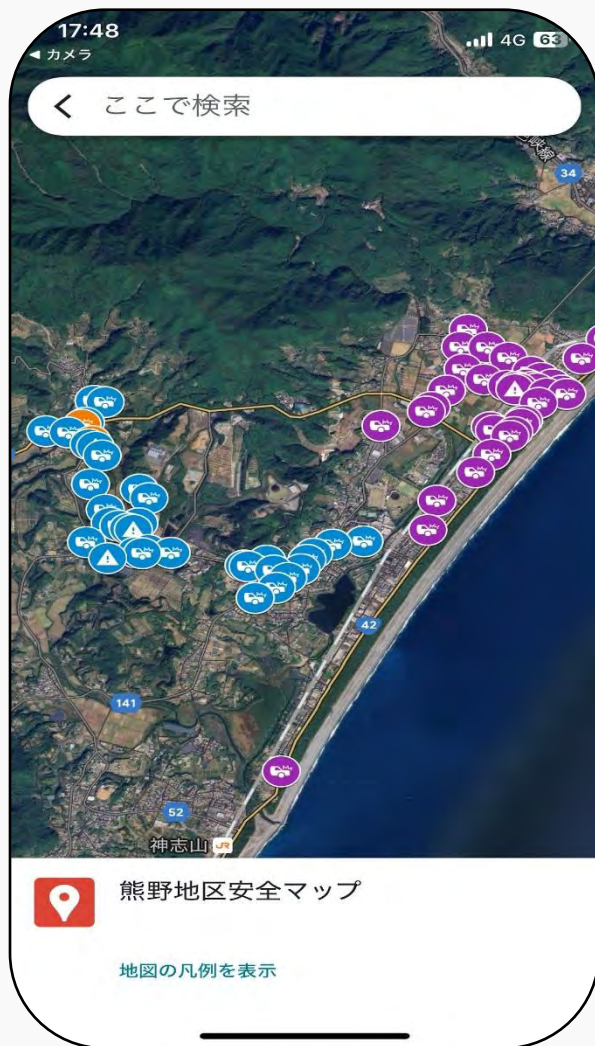
防犯に関する危険箇所



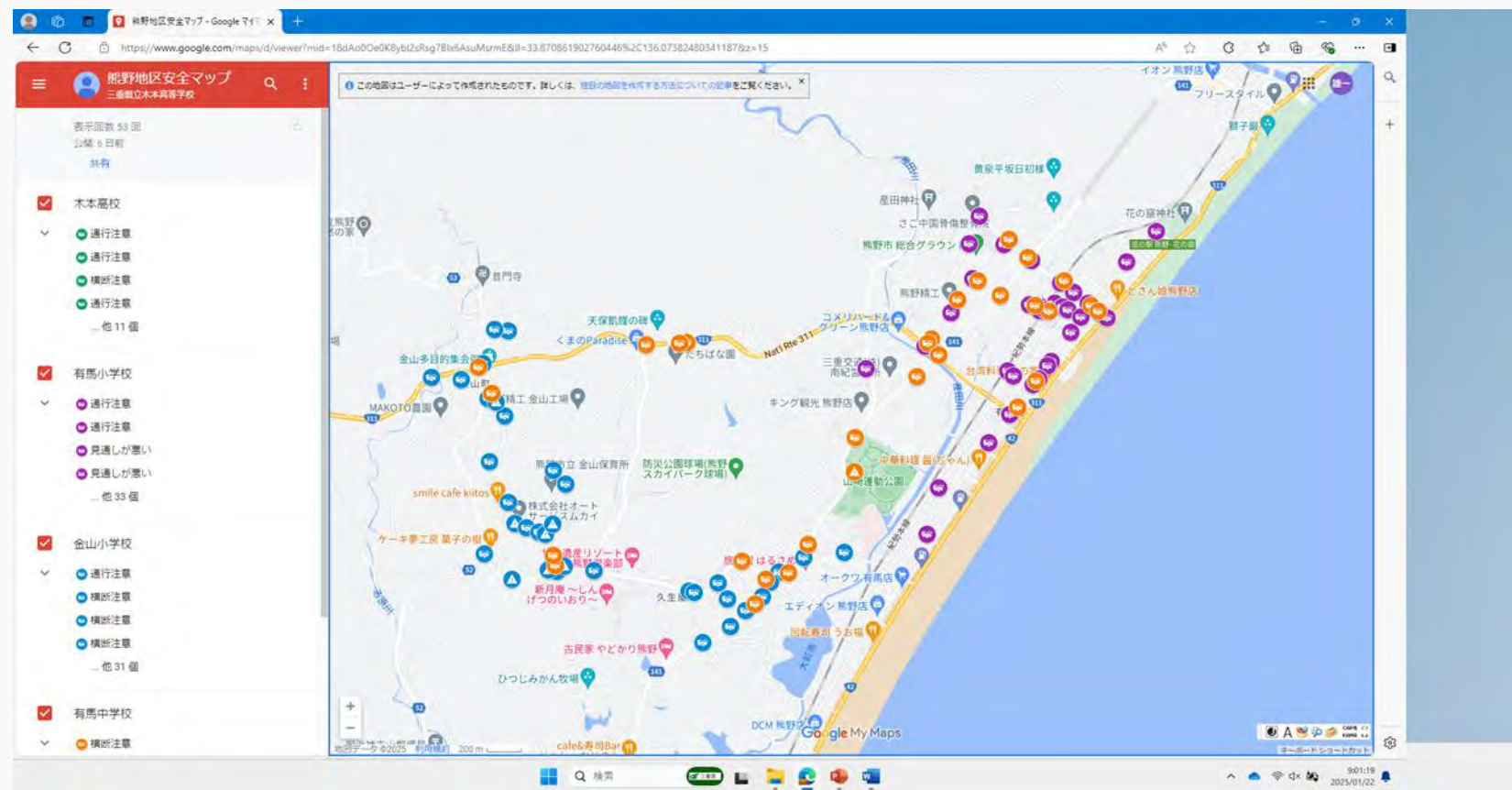
交通に関する危険箇所

通学路デジタル安全マップの作成

デジタル安全マップの完成



一人一台端末やスマートホンから閲覧可能



完成したデジタル安全マップの活用

デジタル安全マップを見てみよう！！(熊野地区)

デジタル安全マップのアクセス方法①

*使用する端末によっては操作方法が異なります。
①このQRコードを読み取ってください。



<https://www.google.com/maps/d/edit?mid=18dAo0OaOK8ybl2sRsg7Blx6AsuMsrnE&usp=sharing>

②次のような地図が表示されたら読み取り成功！！



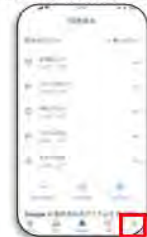
*②地図が表示されていたら③～⑤は不要です。

<②の図が表示されない場合>

③②のマークが出てこなかったら、赤枠をタップ！



④この画面が表示されたら赤枠の「マイマップ」をタップ！



⑤この画面が表示されたら赤枠の「地図」をタップ！



※熊野地区安全マップ

デジタル安全マップの活用方法②

①見たい場所を選択！



*下に選んだ場所に関する情報が出ます。

②さらに情報を見よう！



*見たいところの情報とは…
その場所の写真やどういったことに注意するか(概要)が表示されます。

③ちょっと見方を変更してみよう！というとき



*「地図の凡例を表示」をタップ！すると…④へ

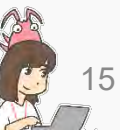
④この画面が出てきます。



*皆さんほどのマッピングを見たいですか？
見たいところにチェックを入れます。
*チェックを入れたら上の「<」を押して地図に戻ります。
*選択した内容が地図上に表示されます。

閲覧方法のマニュアル化

- 一人一台端末やスマートフォンでの活用を想定し、閲覧マニュアルを作成
- 学校の授業や保護者が集まる会議等でマニュアルを周知



児童生徒が連携した交通安全・防犯教育

01

これまでの三重県での取組

県内全域への展開

02

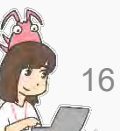
通学路デジタル安全マップの作成

グーグルマップを活用した安全マップの作成

03

高校生による出前授業の実施

高校生が出身小中学校で授業を実施



作成した安全マップを活用し出前授業用の教材を作成

2. 横断歩道をわたるときは・・・

①右と左をかくにんしてからわたる

②立ち止まらずにいそいでわたる



2025/1/21

5

3. やさしなおじさんが「家までのせてあげるよ」と言ってきたら・・・

①「ありがとう」とお礼を言ってからのせてもらう

②ことわって、車にのらない。

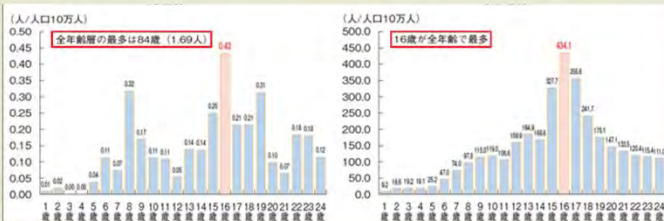


2025/1/21

- 資料は対象年齢に合わせて年代別に作成

- 小学生用では、クイズ等を入れる工夫

自転車事故の死亡者件数は中高生が最多！



1/21/2025

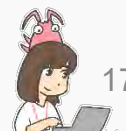
2

最近にも...



1/21/2025

- 中学生用では、データや話題のニュース等を取り入れる工夫



高校生による出前授業の実施

作成したデジタル安全マップを活用し出前授業を実施

細い道

学校に行くとき、帰るとき、遊びに行くとき、いつでも注意しよう！細い道で、横から急に車が出てくるときもあるから、しっかり確認しよう！



2025/1/21

11

高架下

人通りが少なく危険だよ！もし何かあったら、すぐに大きな声で大人の人を呼ぼう！



1/23/2025

14

信号のない横断歩道

・横断歩道を無視して爆走する車もあるから必ず一時停止して確認してから渡る。



1/21/2025

9

デジタル安全マップデータを引用し、通学路の危険箇所を確認しながら交通安全や防犯の視点を学習する内容



出前授業の様子と出前授業を行った高校生の声



■ 実施した高校生の声

- 実際に授業を行うことで、交通安全・防犯について深く考えるきっかけとなった
- 同じ地域に住む後輩と交通安全や防犯について共有できた
- 授業準備は大変だったけど、とても貴重な経験ができた

授業後の児童生徒の声

- アイコンタクトで「今から横断歩道を渡りますよ。」と分かってもらいたい。
- 友だちとの話に夢中で2列にならないことがある。
- 不審者がそんなにも怖いんだと思った。
- 事故と事件は事前に防ぐ方法があることがたくさんあるんだなと思いました。
- 今日思ったこと、クイズが多く楽しかった。写真の件で確かにそうゆう所が危なかったなと思いました。

今後の課題

今後は、道路改善を必要とする箇所を地域内で把握し、学校間及び、道路管理者や警察、自治会等を含む関係機関との連携を強め、地域全体で効果的に通学路等の安全確保を図る取組を進める必要がある。

今後とも児童生徒の未来を守るため、
皆さまと力を合わせて様々な取組ができるよう、
今後ともご協力をよろしく申し上げます。



ご清聴
ありがとうございました

三重県教育委員会事務局
生徒指導課 生徒指導班
充指導主事 出口 雄一

